

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年2月14日

上場会社名 株式会社エコノス 上場取引所 札
 コード番号 3136 URL https://www.eco-nos.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川勝也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 新行内宏之 (TEL) 011-875-1996
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の業績 (2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	3,127	4.9	157	26.7	125	33.0	139	86.3
2022年3月期第3四半期	2,982	5.8	124	184.7	94	—	74	89.6
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年3月期第3四半期	105.54		105.17					
2022年3月期第3四半期	57.95		57.65					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	2,789	642	23.0
2022年3月期	2,862	497	17.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 642百万円 2022年3月期 497百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,010	0.9	152	△3.2	106	△6.6	119	12.5	90.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年3月期3Q	1,318,748株	2022年3月期	1,313,898株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2023年3月期3Q	289株	2022年3月期	289株
------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年3月期3Q	1,317,288株	2022年3月期3Q	1,287,645株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当第3四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも社会経済や個人消費活動の正常化に向けた動きが見られました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化等による物価の上昇や、各国の金融政策による急激な為替変動の影響もあり、経済の先行きは不透明な状況が続いております。

当社が主たる事業としているリユース業界においては、物価上昇の影響を受けた節約志向やSDGsに対する関心向上からリユース品の需要が増加し、市場の拡大は順調に進んでおります。

このような経営環境の中で、当社においては前年度に引き続き趣味性の高い商品の販売が好調に推移したこと、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で減少していた衣料品等の売上が復調してきたこと、インターネット販売を継続して強化したこと等により売上高は好調に推移しました。さらに、コストコントロールの継続的な徹底により、前事業年度を大きく上回る利益を確保することができました。一方で新型コロナウイルス感染症の影響や社会保険の適用拡大もあり、一部で人手不足となる状況も見られたことから、採用活動、人材育成の強化及び従業員の待遇改善に取り組んでおります。

また、第1四半期会計期間において関係会社株式の売却による特別利益36,122千円を計上しております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高3,127,687千円（前年同期比4.9%増）、営業利益157,156千円（前年同期比26.7%増）、経常利益125,745千円（前年同期比33.0%増）、四半期純利益139,023千円（前年同期比86.3%増）となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

(リユース事業)

リユース事業におきましては、新型コロナウイルス感染症がもたらした巣ごもり消費の拡大による本など一部商品の販売増加については落ち着きをみせたものの、楽器やホビー関連などの趣味性が高い商品の販売が前年度に引き続きたいへん好調に推移したこと、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により減少していた衣料品等の売上についても回復してきたこと、インターネットによる販売も順調なこと及び物価上昇の影響等によるリユース品の需要増加により既存店の売上高が前年同期比105.8%と好調に推移しました。また、リユース品の買取についても、店頭買取が好調であったことに加え、出張買取を強化したこと等もあり、前年同期比108.7%と好調に推移しました。なお、当事業年度より本格的に開始しました家財整理事業を本セグメントに含んでおります。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、売上高3,124,961千円（前年同期比5.8%増）、セグメント利益は332,607千円（前年同期比19.5%増）となりました。

当第3四半期会計期間末現在におけるリユース事業の各業態別の店舗数は以下のとおりであります。

(単位：店)

	ブックオフ 事業部	ハードオフ事業部				ハードオフ 事業部計	合計
		ハードオフ	オフハウス	ホビーオフ	ガレージ オフ		
店舗数	17	15	17	16	1	49	66

(注) ブックオフ事業部の店舗数にはインターネット販売の1店舗を含みます。

(その他)

本セグメントは報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業とグリーン住宅ポイントの商品交換事業を含んでおりますが、グリーン住宅ポイントの商品交換事業については、商品交換申込の受付は2022年2月をもって終了し、商品交換についても2022年4月に完了しました。また前事業年度において本セグメントに含んでいたiPhoneの修理等を行うリペア事業については、2021年7月に終了しております。

以上により本セグメントの当第3四半期累計期間の業績は売上高2,726千円（前年同期比90.5%減）、セグメント利益1,976千円（前年同期比90.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は、1,708,041千円となり、前事業年度末と比べて55,527千円の減少となりました。これは、主に現金及び預金の減少175,119千円、商品の増加93,762千円及び売掛金の増加31,529千円によるものです。

また、当第3四半期会計期間末における固定資産は、1,081,521千円となり、前事業年度末と比べて17,188千円の減少となりました。これは、主に有形固定資産の減少19,639千円によるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は、849,022千円となり、前事業年度末と比べて200,640千円の減少となりました。これは、主に短期借入金の減少200,000千円によるものです。

また、当第3四半期会計期間末における固定負債は、1,298,304千円となり、前事業年度末と比べて16,627千円の減少となりました。これは、主にリース債務の減少28,739千円及び長期借入金の増加12,255千円によるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、642,235千円となり、前事業年度末と比べて144,552千円の増加となりました。これは、主に四半期純利益139,023千円の計上によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年11月10日付の「2023年3月期第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	749,776	574,657
売掛金	112,414	143,943
商品	843,679	937,441
前払費用	50,331	49,411
その他	7,366	2,587
流動資産合計	1,763,568	1,708,041
固定資産		
有形固定資産		
リース資産	334,875	311,653
その他	352,626	356,208
有形固定資産合計	687,501	667,862
無形固定資産	1,380	1,380
投資その他の資産		
敷金	283,260	283,156
その他	126,567	129,121
投資その他の資産合計	409,827	412,277
固定資産合計	1,098,709	1,081,521
資産合計	2,862,278	2,789,562
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,037	9,588
短期借入金	450,000	250,000
1年内返済予定の長期借入金	276,669	293,404
リース債務	42,152	44,128
未払金	60,890	72,112
未払費用	72,895	74,714
未払法人税等	40,078	13,975
未払消費税等	37,610	26,436
契約負債	5,427	5,531
ポイント引当金	2,657	2,696
賞与引当金	42,219	27,322
その他	5,024	29,108
流動負債合計	1,049,663	849,022
固定負債		
長期借入金	641,163	653,419
リース債務	477,207	448,468
長期未払金	34,519	29,645
退職給付引当金	62,789	67,416
資産除去債務	96,702	97,203
その他	2,549	2,151
固定負債合計	1,314,932	1,298,304
負債合計	2,364,596	2,147,327

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	335,126	335,903
資本剰余金	283,453	284,230
利益剰余金	△129,084	9,938
自己株式	△164	△164
株主資本合計	489,330	629,908
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,351	12,326
評価・換算差額等合計	8,351	12,326
純資産合計	497,682	642,235
負債純資産合計	2,862,278	2,789,562

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	2,982,784	3,127,687
売上原価	949,905	1,004,129
売上総利益	2,032,878	2,123,558
販売費及び一般管理費	1,908,833	1,966,401
営業利益	124,045	157,156
営業外収益		
受取配当金	677	709
受取手数料	5,673	5,034
預り金失効益	4,000	-
その他	8,805	8,038
営業外収益合計	19,157	13,782
営業外費用		
支払利息	48,157	44,027
その他	514	1,166
営業外費用合計	48,671	45,193
経常利益	94,530	125,745
特別利益		
新株予約権戻入益	360	-
関係会社株式売却益	-	36,122
特別利益合計	360	36,122
特別損失		
投資有価証券評価損	2,801	-
特別損失合計	2,801	-
税引前四半期純利益	92,089	161,868
法人税、住民税及び事業税	19,311	20,788
法人税等調整額	△1,844	2,056
法人税等合計	17,466	22,844
四半期純利益	74,623	139,023

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(追加情報)

前事業年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した、新型コロナウイルス感染症による当社事業への影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額 (注) 3
	リユース 事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	2,954,177	2,954,177	28,606	2,982,784	-	2,982,784
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	2,954,177	2,954,177	28,606	2,982,784	-	2,982,784
セグメント利益	278,401	278,401	20,606	299,007	△174,961	124,045

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、2021年7月に終了したリペア事業、2021年6月より開始したグリーン住宅ポイントの商品交換事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△174,961千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに属しない管理部門に係る一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 損益計算書 計上額 (注) 3
	リユース 事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	3,124,961	3,124,961	2,726	3,127,687	-	3,127,687
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	3,124,961	3,124,961	2,726	3,127,687	-	3,127,687
セグメント利益	332,607	332,607	1,976	334,583	△177,427	157,156

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び2022年4月に終了したグリーン住宅ポイント商品交換事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△177,427千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに属しない管理部門に係る一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、以下のとおりです。

前第3四半期累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）

事業区分別の内訳

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	リユース 事業	計		
ブックオフ	864,850	864,850	-	864,850
ハードオフ	597,638	597,638	-	597,638
オフハウス	863,079	863,079	-	863,079
ホビーオフ	489,375	489,375	-	489,375
ガレージオフ	21,006	21,006	-	21,006
ロジスティクス事業	57,889	57,889	-	57,889
3R事業	60,338	60,338	-	60,338
その他	-	-	25,939	25,939
顧客との契約から生じる収益	2,954,177	2,954,177	25,939	2,980,116
その他の収益	-	-	2,667	2,667
外部顧客への売上高	2,954,177	2,954,177	28,606	2,982,784

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、2021年7月に終了したリペア事業、2021年6月より開始したグリーン住宅ポイントの商品交換事業等を含んでおります。

当第3四半期累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）
事業区分別の内訳

（単位：千円）

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	リユース 事業	計		
ブックオフ	855,996	855,996	-	855,996
ハードオフ	652,374	652,374	-	652,374
オフハウス	919,774	919,774	-	919,774
ホビーオフ	548,816	548,816	-	548,816
ガレージオフ	23,084	23,084	-	23,084
ロジスティクス事業	68,825	68,825	-	68,825
3R事業	56,089	56,089	-	56,089
その他	-	-	59	59
顧客との契約から生じる収益	3,124,961	3,124,961	59	3,125,020
その他の収益	-	-	2,667	2,667
外部顧客への売上高	3,124,961	3,124,961	2,726	3,127,687

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び2022年4月に終了したグリーン住宅ポイント商品交換事業を含んでおります。